

数ある企業から貴社を見つけてもらうのは難しい・・・とお考えの

人事採用者様は必見!!

『これまでにない全く新しい映像！通常のドローン撮影とは違う迫力！』

他とは違う目線で貴社の魅力を撮影し

採用プロモーションに活用しませんか？

そのお悩み弊社が解決します！



マイクロドローンを使い**室内**でも
迫力のある**立体的な撮影**が可能です!!

人事採用者の皆様、こんなことはありませんか？

- テキストではなく動画で魅力を伝えたい
- 採用動画はあるが決定力に欠ける
- 社内の雰囲気をも魅力的に見せたい



そんな方に！

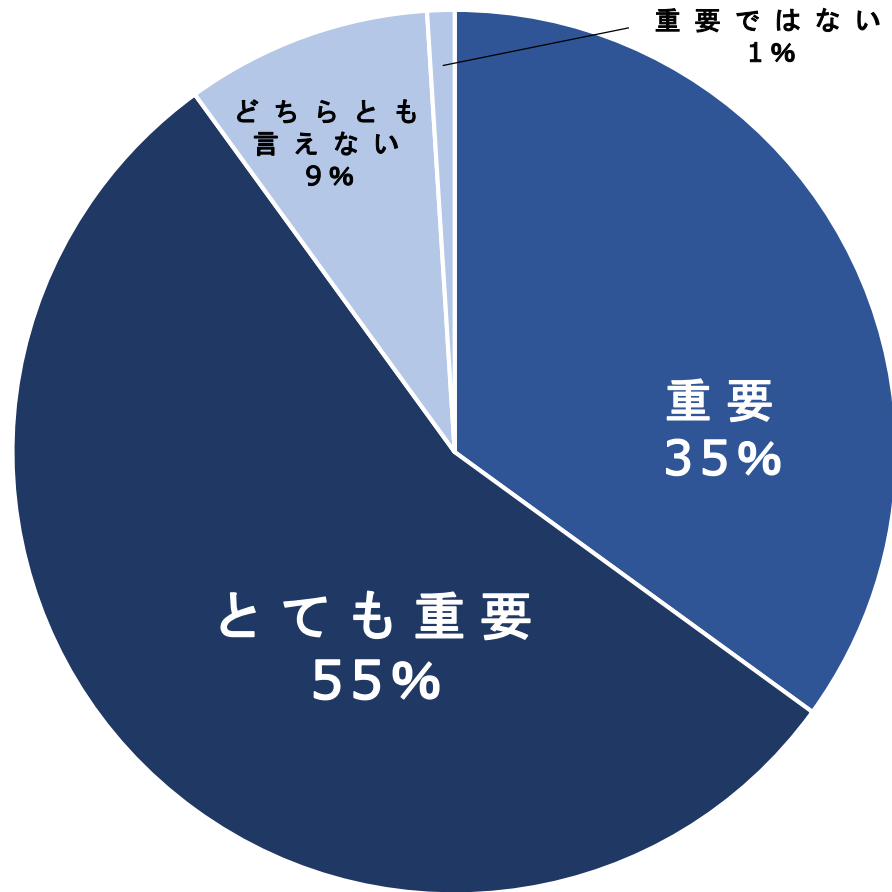


マイクロドローンで
今までにない採用動画撮影を
ご提案します！

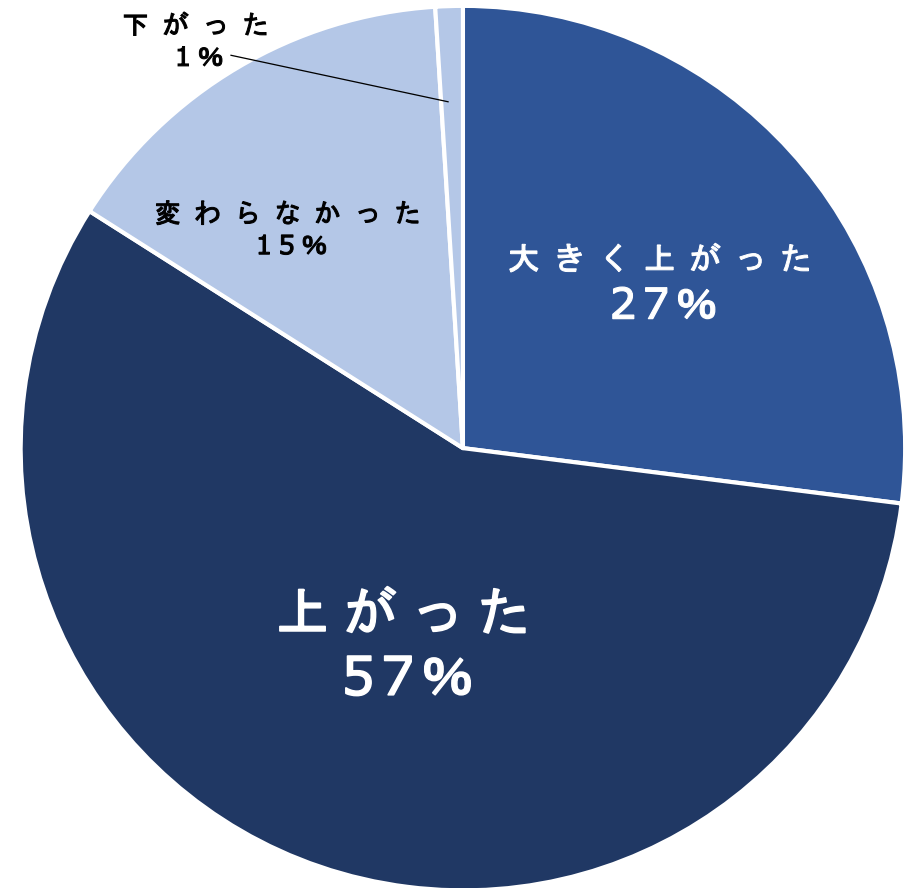


採用動画が与える影響に関するアンケート調査

Q. 採用動画は就活にあたって重要か



Q. 採用動画を通じて志望度は変化するか



インターネット調べ（2021年）

💡 動画の使い方 💡



マイクロドローン採用動画で
他社との差別化を!!

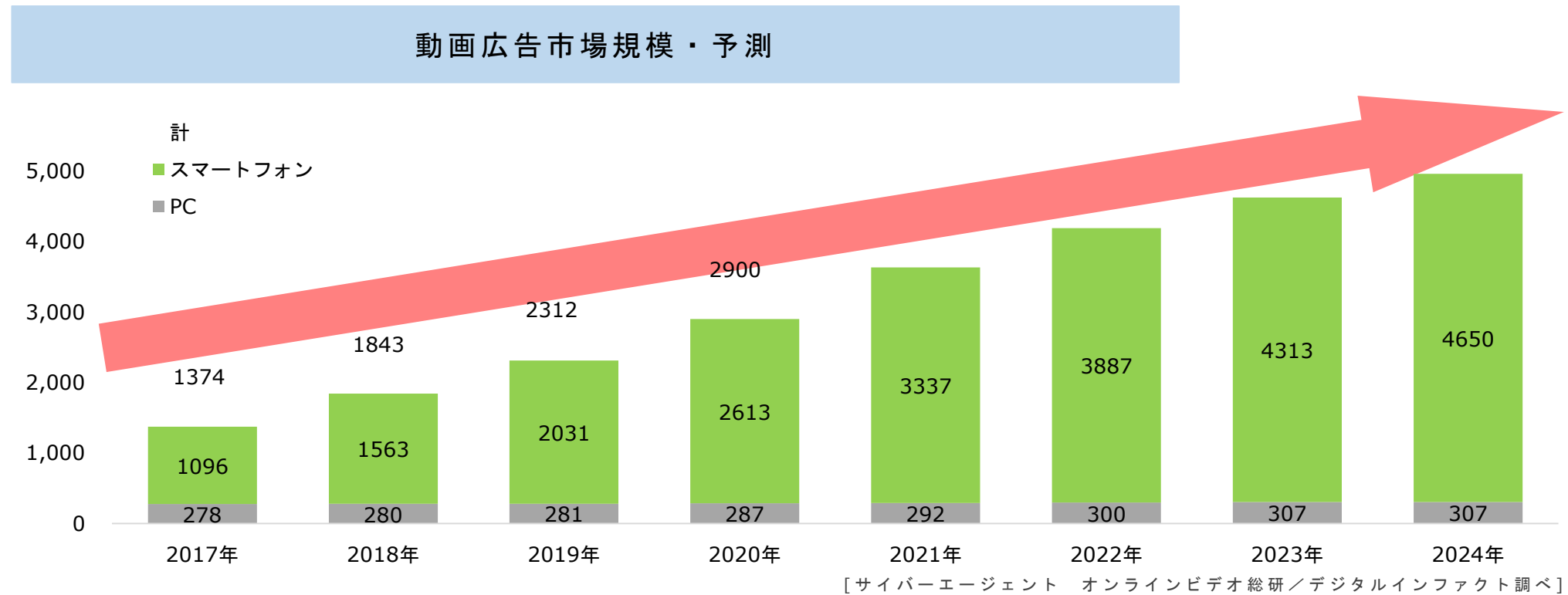


詳細に関しましては、次ページ以降でご説明させていただきます。

動画の制作と訴求効果

動画制作の重要性

2018年度動画広告市場規模は 1,843億 ▶ 2024年 4,957億円へ
今後さらに動画の活用が進むと予測されています



配信方法の多様化

動画コンテンツを発信するためのプラットフォームが増え
現在では、ウェブマーケティングに必須の素材となりつつあります



And More ...

スマートフォンの利用者が増えたことにより、動画配信サイトだけでなく
SNSを利用したウェブマーケティングが主流になりました
ターゲットのユーザーに合わせて動画広告を配信するなど、ターゲティングも可能であることから
SNS動画広告の需要は拡大しています

動画だから伝わる、動画でしか伝えられないこと

人は、動くものに反応します。

動く映像は静止画よりも視界に入りやすく、「まず見てもらう」という広告の目的をクリアします。
また、動くことによりインパクトがあり、商品の良さや特徴を直感的に伝えることができます。

1

ブランディング

2

アクション率

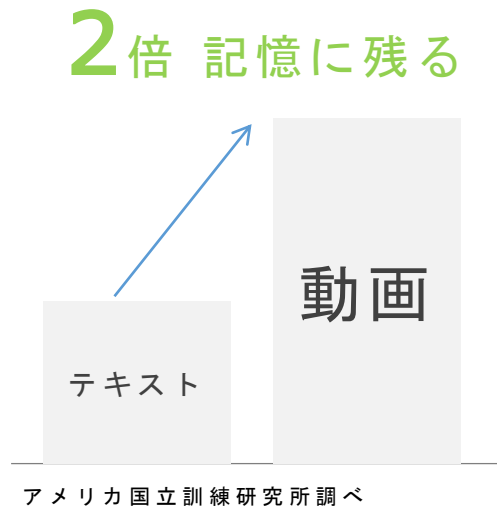
3

バイラル効果

2 アクション率

サービスの良さや強みを伝えやすい

1分間の動画を文字情報に換算すると、180万文字分の情報伝達能力があるという研究結果があります。そのため静止画よりもたくさんの情報を伝えられ、外国人など言葉がわからない場合も、伝えられることがあります。



動画広告の注視時間は

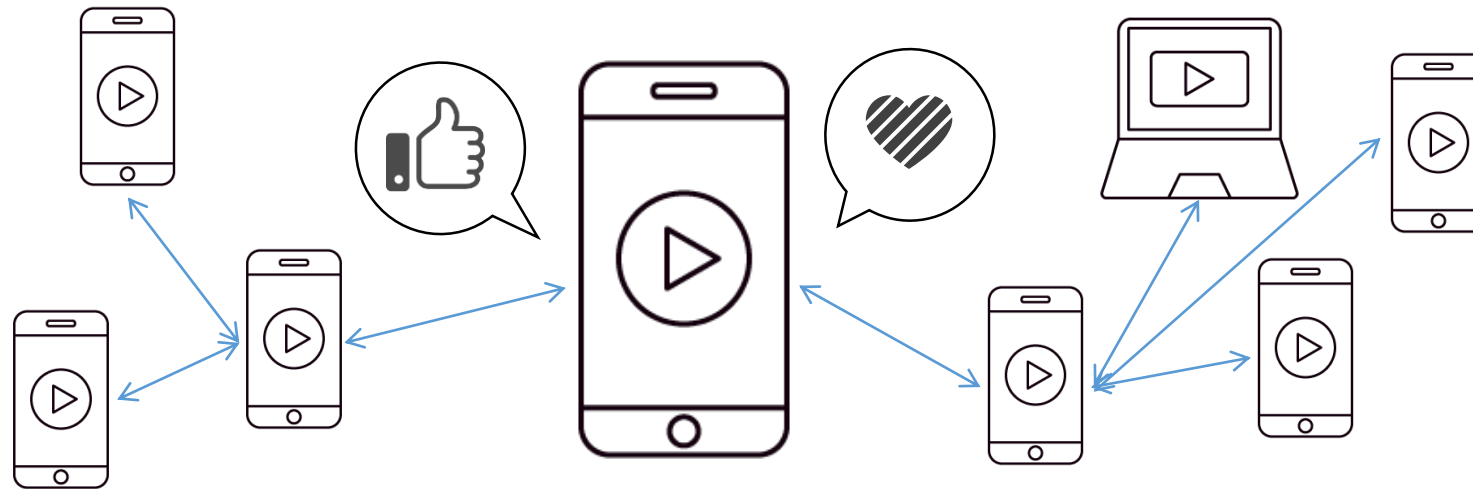
バナー広告の約**14**倍

YouTube広告動画広告の注視時間が14.2倍
注視回数は32回と、一般的なサイトトップよりもかなり見られていることがわかります。

3 バイラル効果

SNSで拡散、発信されやすい

静止画より多くの情報を伝えられるため、購入されなかったとしても話題になります。
動画を見て何らかの感情をもった視聴者は、この経験を他の人にも共感してほしいと感じ、「シェア」で共有します。



あらゆる撮影機材を活用することにより 他社では実現できないオリジナリティの高い動画を撮影・制作します

ロケーションを活かした集客や臨場感あふれるダイナミックな撮影が可能に！
自由にダイナミックに撮影できる『マイクロドローン動画撮影』をご提供いたします。
通常の中型・大型ドローンでの撮影もちろん可能です。

高い撮影技術

2,000時間以上の操縦経験、
世界大会出場のドローンレー
スピロットが撮影を担当。

豊富な経験・機種

撮影のご要望に合わせてド
ローンの機種をご提案、カス
タマイズも可能です。

全国対応

全国包括して撮影申請許可済
みです。一部のエリアを除き
全国どこでも撮影可能です。

安心のサポート

弊社スタッフがディレクショ
ン。撮影指示書作成やロケハ
ンをサポートします。

✓パイロット全員が第三級陸上特殊無線技士合格 ✓日本無人機運行管理コンソーシアム（JUTM）に加盟 ✓業務用保険加入、万が一の事故に備えています

なぜ弊社の空撮が人気なのか

現場経験が多く、常に現場で学ぶことも多いため、改善スピードが速いです！
もちろん、法令等は遵守し撮影を行っています。

【実績】



- ・ 撮影経験数が圧倒的に多い
- ・ 大手企業からCM業界まで

【操縦技術】



- ・ ドローンレース世界大会出場
- ・ 顧客が求める複雑なアングルに対応

【情報】



- ・ 世界のドローンメーカーとの連携
- ・ カメラメーカーとの連携

【安心】



- ・ 業務用保険上限10億円加入
- ・ 業務用VTX+開局申請で合法的に撮影
- ・ 警察、交番との連携もスピーディ

マイクロドローンの概要

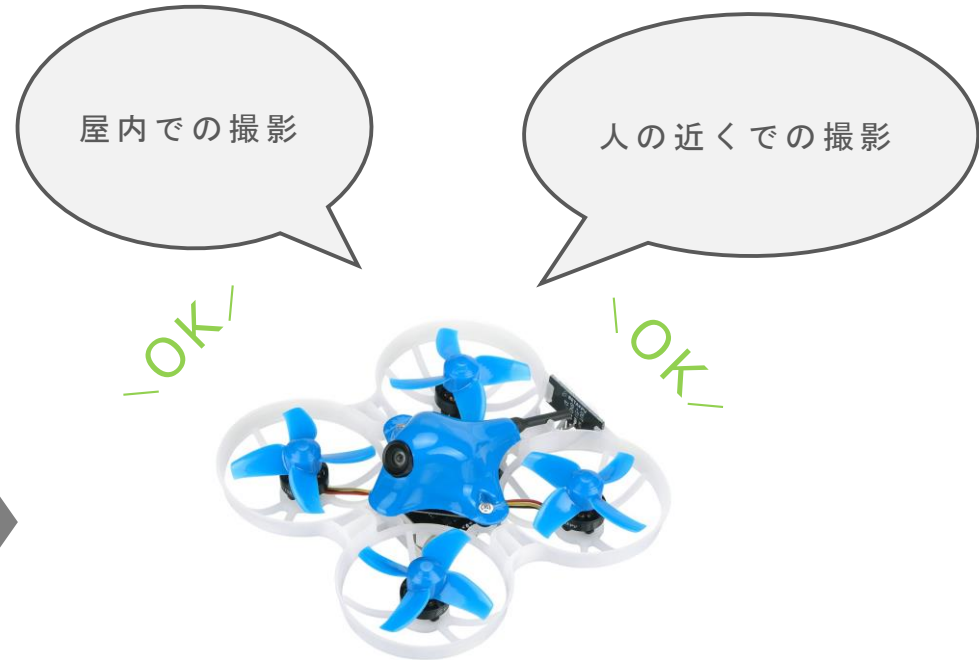
マイクロドローンとは①

技術の進展により、今や手の平にのるサイズまで小型化したドローン。

搭載するカメラも小型で高性能なものが登場しています。

マイクロドローンでの撮影には、高度な操縦技術が求められるため
日本でマイクロドローンを撮影に活用できるパイロットはまだ多くない状態です。

物損などのリスクがあるため、通常のドローンでは屋内撮影は行えません。人のいる上空や人のそばを飛ぶ撮影も危険が伴うためNGです。マイクロドローンなら人の近くを飛ばすこともでき、これまでになかった多彩な撮影が可能になりました。



マイクロドローンとは③

マイクロドローンは、**「これまでに無い新しい映像」**を提供できます。

- ・ 1Fフロアを撮影して窓から外に出て2Fフロアへ入り撮影
- ・ 大きいドローンは引き映像、通常カメラは寄り映像だったのが、マイクロは1カットでどちらも対応できる
- ・ 小さくて映像遅延が少ないため、機動性よく機敏に狭い箇所などの撮影が可能です。 Etc...

DJI社製などの大きいドローンを「鳥のように」撮影とするならば、マイクロドローンは「虫のように」と例え、人に近づいて新しいアングルの創出が可能です！映像作品のアクセントとして非常に有効です！



マイクロドローンとはⓧ

マイクロドローンは大きいドローンと比べて、相当量の練習が必要となります。



大きいドローン（DJI社製など）

重量 : 約700g～2kg
練習時間 : **10～20時間**
GPS搭載 : 安定したホバリングが可能
カメラ画質 : FHD～4K、6Kまで対応
練習場所 : 人口密集地以外、国交相許可済みの施設等
(ルール、条例等ご確認下さい)

このドローンを飛ばせる人は10万人ほど



マイクロドローン

重量 : 約60g～199g
練習時間 : **50時間～（飛行できるレベル）**
100時間～（空撮できるレベル）
300時間～（プロ撮影レベル）
GPS搭載 : なし
カメラ画質 : FHD～4Kまで対応
練習場所 : 原則、どこでも飛行可能
(ルール、条例等ご確認下さい)

このドローンを飛ばして仕事にしている人10名ほど

ドローンの紹介



重量	搭載カメラ	解像度	時速
62g	RuncamSprit	1080P(FHD)	30km/h

室内で撮影したり、人の近くや物の近くを通るのが得意
人に当たっても安全です。
風に弱いので屋外はブレます。



197g	GoPro Hero7	4K	60km/h
------	-------------	----	--------

室内も屋外も対応できます。
人の近くを通ることもできます。62gより大きいです。
搭載カメラが4K対応できるので綺麗に撮影できます。
屋外でも多少の風でしたら問題ありません。



450g	GoProHERO7	4K	150km/h
------	------------	----	---------

主に屋外で撮影します。
大きいので人の近くは避けて飛ばします。
人や車、スポーツ等、動きある被写体を追従できます。
カメラはGoPro最高レベルHERO6で綺麗に撮影できます。
時速が150キロ程度出せます。



強み

- ・ドローン操縦の匠です。2000時間以上操縦しています。
- ・ドローンレース日本代表、世界戦出場のメンバーで構成
- ・圧倒的な現場経験数とドローンパーツの知見
- ・パイロット全員が第三級陸上特殊無線技士合格
- ・業務を行う上で必要な、日本無人機運行管理コンソーシアム(JUTM)に加盟



どんな撮影ができるのか

- ・人や車を追いかけたり、人に5cmまで近づいたりが可能です。
- ・現場には3~6台のドローン持参により、状況に合わせて撮影できます。
- ・屋外だけでなく屋内（施設内部）も綺麗に撮影できます。



安心

- ・当社の電話一本で、**管轄警察署と最寄りの交番から承認**をもらえます。
- ・業務用保険に加入し万が一の事故に備えています。



スピーディ

- ・国交省より全国包括許可を頂いております。**都内どこでも飛行**できます。
イベント等もすぐに撮影が可能です。（大きなイベントは1ヶ月前に申請）

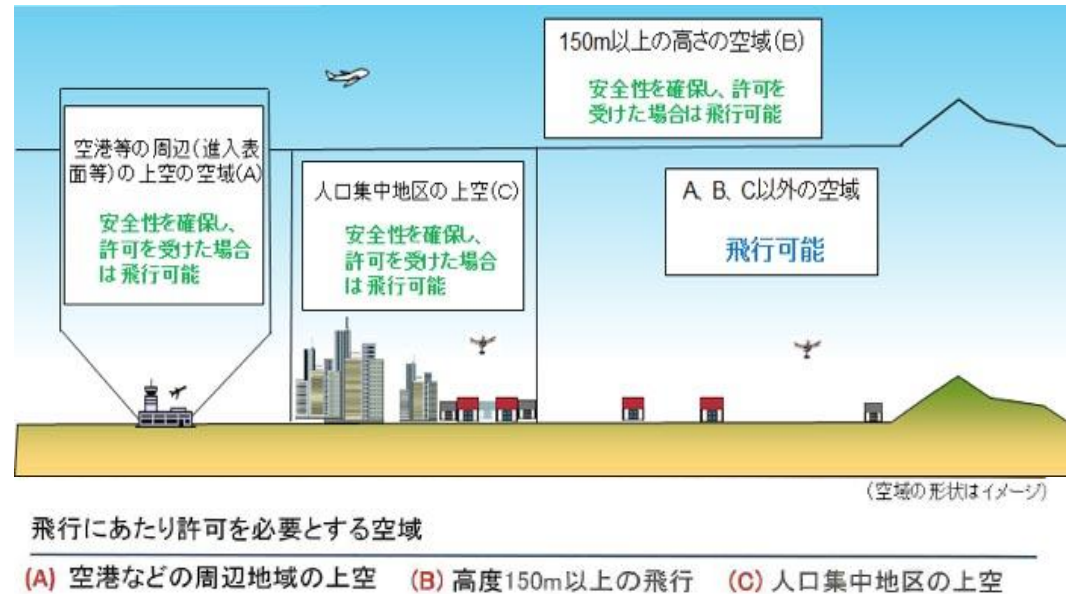
無人航空機の許可が必要となる空域について

ドローンが飛行できる空域は航空法によって規制されています。

規制を超えて飛行を行う場合には国土交通省地方航空局長からの許可が必要です。

《 飛行の許可が必要となる空域 》

1. 空港などの周辺地域の上空
2. 高度150m以上の飛行
3. 人口集中地区（DID地区）の上空
(平成27年国勢調査に基づく)



平成30年7月1日現在

マイクロドローンと航空法

航空法が適用されるのは200 g以上の無人航空機のため、マイクロドローンは航空法の制限を受けません。

だからと言って、許可なしでどこでもマイクロドローンを飛ばしてもいいわけではありません。



第三者の上空・付近



空港付近



小型無人機等飛行
禁止法の範囲



公園など

※都立公園は全面NG

法律での制限はありませんが空撮ドローン同様、安全のため第三者付近・空港付近は飛行を行ってはいけません。
また小型無人機等飛行禁止法は200gの制限がないためマイクロドローンも規制対象に当たり飛行禁止です。
近年では条例で、公園等でのラジコン禁止と定めている自治体も増加しています。

ドローン撮影で大切なこと

当社では、以下のことすべてに対応しています。

- 国交省包括申請
道路や河川のこと（国交相）
全国どこでも撮影できる許可（DID、人物30m未満、目視外、夜間）
- 陸上特殊無線技士3級
業務用無線のこと（総務省）
業務用の無線技士
- JUTM加盟
業務用無線を使用するための団体
業務用VTX購入するための加盟団体
- 業務用VTX購入
業務用無線を使用するための映像送信機
業務用VTXと開局（総務省）
- 賠償責任保険
業務上での万が一の損害賠償保険
上限MAX 10億に加入（損保会社）
- 最寄りの警察署
一般市民からの通報リスク軽減
都心で撮影する場合は常に警察署と交番と連携しています
- 永田町付近、空港付近のエリア
飛行場所GPS解除
このエリアはDJIドローンは離陸もできないためメーカーに解除依頼します

制作について

マイクロドローン撮影

下記、スケジュールはあくまでも目安です。内容により変動することがございますので予めご了承ください。



<特記事項>

- 編集がない場合は、撮影から5営業日ほどで納品可能です
- 事前ヒアリングにてお伺いした内容を撮影会社に共有させていただき撮影可否判断をさせていただきます
- 撮影可能な場合、判断から3営業日以内にお見積もりをご提出させていただきます
- BGMをご希望の場合は著作権をクリアした音源データをご支給頂くか、こちらで音源候補をいくつかお出ししまして貴社で選別して頂くことも可能です(別途費用がかかります)
- 効果音等の作成も可能ですのでご相談ください

東京ミッドタウン様

<https://www.youtube.com/watch?v=ew5mVw6Z3iQ>

協創の森コンセプトムービー〔現場篇〕 - 日立

<https://youtu.be/hyRWdIxouK4>

東京電子専門学校 公式PR動画（ドローン&CG）

<https://youtu.be/T7qc1zXTabc>

日本芸術専門学校 PR映像（ドローン& Sony a7Ⅲ）

<https://youtu.be/2I2Am-sGFHg>

FANTAS technology株式会社 オフィス マイクロドローン映像

https://youtu.be/mFC1H_QsOz4

先着2社様限定の特別プランです

12月24日まで！！2社様限定で **50%OFF** となります!! 500,000円 → **250,000円**

小計	消費税	合計金額
¥250,000	¥25,000	¥275,000

※2分尺想定です

商品名	数量	単価	合計
【基本料金】			
マイクロドローン 基本プラン撮影想定2時間程度<プラン内容は以下の通りです>			500,000
— ドローン撮影代金 FPVマイクロドローン(予備機含む)			
— 基本編集代金			
— 事前打ち合わせ			
— 撮影構成、香盤表作成代金			
— FPVドローン、スタビライザー加工 4K/60P			
— 音源			
特別割引 50%OFF			-250,000

〈注意事項〉

上記基本プラン以外のメニューを追加ご希望の場合は追加費用が掛かりますので、別途御見積りいたします。
その他、撮影実施に関する注意事項は各担当より別途お伝えいたします。

〈キャンセル料について〉

発注側の急なキャンセルについてはキャンセル料をお支払いください。

・撮影日の6日前:見積額の20%・撮影日の4日前:見積額の50%・前日・当日:見積額の90%



東京本社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-12-17

大阪支社

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-6 桜橋八千代ビル7F

第1営業部 鈴木

TEL:03-3264-7821

mail:drone@sanei-ad.co.jp